

**2019 年度 家族関係学部会 総会**  
**(議事録 概要版)**

日 時 : 2019 年 10 月 12 日(土) 16 時 30 分～17 時 30 分

場 所 : 神戸大学 鶴甲第 2 キャンパス B 棟 202

## 2019年度 家族関係学部会総会次第

1. 開会
2. 部会長挨拶
3. 議長選出
4. 議事

### <報告事項>

1. 2018年度事業報告および2018年度収支決算報告の役員会協議の結果（宮坂）
2. 会費納入状況（李）
3. 入退会の動向と会員区分（大石）
4. ニュースレター発行、HP更新、メルマガ配信の状況について（永田）
5. 部会誌の編集について（杉井）
6. 部会誌バックナンバー販売と保管の状況について（大石）
7. 2018年度（第38回）家族関係学セミナーについて（大石）
8. 2019年度（第39回）家族関係学セミナーについて（中谷）
9. 海外学術交流について（李）
10. その他

### <協議事項>

1. 入退会者の承認（大石）
2. 家族関係学部会役員選出規程の改正（宮坂）【資料1】
3. 家族関係学部会創立40周年記念事業について（久保）【資料2】
4. 2020年度（第40回）家族関係学セミナーについて（宮坂）
5. 2020年度事業計画（案）について（宮坂）【資料3】
6. 2020年度収支予算書（案）について（李）【資料4】
7. その他

超大型台風接近によるセミナー中止にともない、2019年度総会はメール審議で行った。

○審議期間：2019年11月7日（木）～11月22日（金）

メール審議の結果、議事は承認された。

## 【報告事項】

### 1. 2018年度事業報告および2018年度収支決算報告の役員会協議の結果（宮坂）

2019年5月25日に開催した役員会において、平成30年度事業報告、平成30年度収支決算について協議し、承認した。

以上の報告があった。

### 2. 会費納入状況（李）

2019年4月1日～2019年9月30日

会費納入必要会員数190名（名誉会員7名を除く）

<会費未納者>

3年分の未納者3名・・・今年度未納の場合に除籍対象者

2年分の未納者11名

1年分の未納者名44名

2018年度会費納入状況：納入必要会員194名中（名誉会員8名除く）172名が納入（納入率88.7%）

2019年度未納者58名（2019年度会費の納付率69.5% 昨年比4.1%増）9/30入金時点

以上の報告があった。

### 3. 入退会の動向と会員区分（大石）

(1) 入会希望者 7名

(2) 退会者 12名

①退会届提出者：8名

②会費未納による退会該当者：3名

③逝去：1名

(3) 会員数

2019年9月30日現在 206名（暫定会員含む）

※入退会承認後（2019年10月12日現在）194名（昨年度比 5名減）

→会費納入必要会員数 187名（名誉会員 7名）

※住所不明：4名

(4) 会員区分

【会員区分内訳】（2019年10月12日入退会承認後194名）

一般会員 177名 学生会員 10名 名誉会員 7名

（参考 家政学会：会員 102名、非会員 68名、不明 24名）

以上の報告があった。

### 4. ニュースレター発行、HP更新、メルマガ配信の状況について（永田）

(1) ニュースレターの発行 2回

2019年 2/15（メール配信） 6/27（メール配信）

(2) HP更新、メルマガ配信の状況

・ホームページの更新 8回

2018年 10/25、11/1、11/28 2019年 1/29、3/19、5/22、7/5、7/17

・メルマガジンの発行 4回（第10～13号）

2018年 11/28（185通） 2019年 5/20（180通）、7/13（180通）、9/7（182通）

以上の報告があった。

## 5. 部会誌の編集について (杉井)

- (1) 第38号編集現況について、11月22日印刷完了・12月1日発行・12月9日発送完了予定  
構成：Ⅰ. 特集 公開シンポジウム (趣旨説明、論文3本)  
Ⅱ. 論文 (2本)  
Ⅲ. 研究ノート (1本)  
Ⅳ. 政策動向 (1本)  
Ⅴ. 特別寄稿 (1本) ※『現代家族を読み解く12章』を編集して  
Ⅵ. 書評・文献紹介 (書評3・文献紹介9)

(2) 部会誌印刷費について

(3) J-Stageについて

- ・2019年8月8日 バックナンバー第35号 J-Stage公開。それにより、2019年10月時点で、バックナンバー第35号、第36号を登載完了
- ・今後の予定：申請時に「冊子体発行とJ-STAGE 登載は同時とする」と決定していることから、最新号38号は2019年度内に登載予定
- ・バックナンバー第30～34号についても速やかに登載する予定
- ・部会ホームページに、J-Stage 家族関係学部会誌の下記サイトを掲載して関連づける  
[https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjfr/\\_pubinfo/-char/ja](https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjfr/_pubinfo/-char/ja)

(4) 編集委員会専用メールアドレスについて

第37号から投稿過程にメールが一部導入しているが、第39号からメール (ファイル添付) による投稿の試行を検討中。そのため、編集委員会専用メールアドレスを作成する予定。詳しくは、最新ニューズレターもしくはメルマガで情報提供する。

以上の報告があった。

## 6. 部会誌バックナンバー販売と保管の状況について (大石)

- ・部会誌販売の状況 (2018.9.20～2019.9.24)  
No.30 (1冊)、No.37 (1冊) 合計2冊
- ・部会誌の保管状況 合計189冊 (9月24日現在)

1～29号	69
30号	18
31号	8
32号	9
33号	7
34号	18
35号	24
36号	5
37号 (最新号)	31

以上の報告があった。

## 7. 2018年度 (第38回) 家族関係学セミナーについて (大石)

(1) 2018年10月13日 (土)～10月14日 (日) 会場：鎌倉女子大学

(2) 公開シンポジウム

「地域社会における多世代共生の可能性 ―家族と住まいに焦点を当てて―」

報告1 松本 暢子氏 (大妻女子大学社会情報学部教授)

「家族の変容と住まい ―少子高齢化による住宅需要の変化とまちづくり―」

報告2 六角 薫氏 (NPO 法人セカンドリーグ神奈川事務局次長)

「多世代共生のまちづくりの実践事例 ―成果と課題―」

報告3 小澤 千穂子氏 (大妻女子大学家政学部教授)

「家族を超える『支え合い社会』のデザイン

ーコミュニティにおける居場所づくりから始まるつながりの再構築ー

(3) 活動助成

平成 30 年度日本家政学会第 2 期活動助成金 100,000 円

使途：シンポジウム講師謝礼（非会員 1 名、学会員 2 名）、会場費、印刷費

(4) 自由報告 2 分科会 合計 17 報告

以上の報告があった。

8. 2019年度（第39回）家族関係学セミナーについて（中谷）

(1) 2019年10月12日（土）～10月13日（日） 会場：神戸大学

(2) 公開シンポジウム

「地域におけるグローバル化と多文化共生

ー受け入れ国と送り出し国の家族・子ども・教育ー

報告1 上野 加代子氏（東京女子大学現代教養学部教授）

「移民社会と児童虐待問題 ー日本で子育てをすることー」

報告2 志岐 良子氏（特定非営利活動法人神戸定住外国人支援センター）

「外国にルーツをもつ子どもと保護者への神戸での実践と課題」

報告3 上野 顕子氏（金城学院大学生生活環境学部教授）

「外国につながるのある子どもたちと家庭科教育」

(3) 2019年度日本家政学会活動助成金の取得について

使途：「公開シンポジウム」の講師謝金、会場費、印刷費に使用とし、以下の通り、3月25日に申請し、4月13日付理事会で承諾を得られた。

講師謝金（学会員1名）	11,137円
-------------	---------

講師謝金（非会員2名）	66,822円
-------------	---------

会場費・冊子印刷代	7,000円
-----------	--------

合計（円）	84,959円
-------	---------

以上の報告があった。

9. 海外学術交流について（李）

・日韓学術交流について

2019年度に韓国家族関係学会（KAFR）から招聘する予定であったが、韓国側の了承を得て、2020年度の第40回家族関係学セミナーに合わせて招聘することになった。

2020年度のKAFR会長（予定）のDr. Hong先生にご講演いただくことになっている。現在、詳細な日程調整を行っているところである。

以上の報告があった。

10. その他

特になかった。

【協議事項】

1. 入退会者の承認（大石）

承認された。

・会費未納による退会該当者として審議対象となっていた1名の会員より、会員継続のお申し出をいただき、審議対象者から除外した。

これにより退会者は11名（内、会費未納による退会該当者2名）となり、

入退会承認後（2019年11月22日）の会員数は、195名（昨年度比4名減）、

会費納入必要会員数188名（一般会員178名、学生会員10名、名誉会員7名）となった。

2. 家族関係学部会役員選出規程の改正（宮坂）

第2条 選挙権及び被選挙権 ※下線部を追加

改正案：5 常勤職をもたない会員、会長選挙の被選挙人となることを辞退することができる。

上記の改正案が承認された。

3. 家族関係学部会創立40周年記念事業について（久保）

承認された。

- ・選考委員会を設置し、選考委員会委員長には久保桂子会員を任命する。

4. 2020年度（第40回）家族関係学セミナーについて（宮坂）

承認された。

5. 2020年度事業計画（案）について（宮坂）【資料1】

資料3のとおり承認された。

6. 2020年度収支予算書（案）について（李）【資料2】

資料4のとおり承認された。

7. その他

特になかった。

## 2020年度事業計画（案）

1. 研究発表会、公開講演会等の開催
  - (1) 家族関係学部会公開シンポジウム  
日程：2020年10月10日(土) 会場：和洋女子大学  
テーマ：多様な関係性を持つ家族への理解と支援—ステップファミリーに焦点を当てて—(仮)  
基調講演：野沢慎司先生（明治学院大学）  
講演1：菊地真理先生（大阪産業大学）  
講演2：未定
  - (2) 研究発表会  
日程：2020年10月10日(土)、11日(日) 会場：和洋女子大学
  - (3) 韓国家族関係学会会長講演  
日程：2020年10月11日(日) 会場：和洋女子大学  
テーマ：未定
2. 部会誌の刊行  
「家族関係学」№39 2020年12月1日刊行予定
3. 部会誌のJ-STAGE公開  
「家族関係学」№.39、バックナンバーの電子ジャーナル化
4. 研究及び調査の実施  
実施せず
5. 研究の奨励及び研究業績の表彰  
家族関係学部会創立40周年記念事業 優秀著書の表彰
6. その他、目的を達成するために必要な事業
  - (1) ニュースレターの発行 2回
  - (2) ホームページの管理・更新、メルマガの配信
7. 部会総会等の開催
  - (1) 2020年度通常総会  
2020年度家族関係学セミナーのなかで開催する。
  - (2) 部会役員会、各種役員会等
    - ・役員会の開催（年2回）
    - ・第40回家族関係学セミナー実行委員会（4回）
    - ・部会誌編集委員会10回（メール会議）
    - ・選挙管理委員会（3回）
    - ・その他
8. その他

## 一般社団法人日本家政学会家族関係学部会 2020年度予算書(案)

## ＜③家族関係学部会＞2020年度予算書

(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(単位:円)

科目	注意	2020年度	2019年度	備考
一般正味財産増減の部				
1.経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益	(本部のみ)			
特定資産運用益	大会基金となっている定期預金の利息			
入会金				
年会費		870,000	870,000	年会費を一般会員5000円に増額(一般会員170人・学生会員10人納入見込み)
会誌購読料		33,750	32,460	定期購読団体(15団体)
大会等参加費		371,000	200,000	懇親会費を含む
広告料				
刊行物売上		2,000	4,000	J-STAGE公開により刊行物売上の減少が予想されることから▲2,000円
著者負担金		10,000	10,000	
補助金				
一般寄付金	活動全般に使うよい寄付金			
特別寄付金	用途を限定した寄付金			
雑収入	普通預金利息	100	100	
②本部からの支部費	(支部のみ、選挙の為の通信費も含む)			
本部からの支部活動活性化サポート費	(支部のみ)			
本部からの活動助成費	活動助成金全額(税金も含む)	80,000	100,000	
<b>経常収益計</b>		<b>1,366,850</b>	<b>1,216,560</b>	
(2)経常費用				
①事業費		<b>1,713,000</b>	<b>1,049,000</b>	
大会会場使用料		0	70,000	2020年度セミナー会場:和洋女子大学
大会講師謝金	講師への支払い総額(旅費交通費含む)			
大会旅費交通費	実行委員会メンバーなど講師以外への支払い			
大会消耗品		290,000	180,000	懇親会、弁当代、お菓子、文具、会合費、韓国ゲスト食費を含む
大会印刷費				
大会研究発表要旨集作成費		80,000	80,000	
大会通信運搬費		10,000	15,000	セミナー印刷物(部会支出分)の郵送費は通信運搬費に計上
大会臨時雇賃金			40,000	学生アルバイト等
総会費				
セミナー・講演会等会場使用料				
セミナー・講演会等講師謝金	講師への支払い総額(旅費交通費含む)	160,000	70,000	シンポジウム講師料(非会員2名、会員1名を予定)・韓国ゲストホテル+交通費
セミナー・講演会等旅費交通費	実行委員会メンバーなど講師以外への支払い	22,000	10,000	セミナー実行委員会の交通費、韓国ゲストアテンド費用
セミナー・講演会等消耗品				
セミナー・講演会等印刷費				
セミナー・講演会等研究発表要旨集作成費				
セミナー・講演会等通信運搬費				
セミナー・講演会等臨時雇賃金		70,000		学生アルバイト等
学会誌等関連印刷費		320,000	320,000	260冊印刷(2019年度の見積り金額を計上)
学会誌等関連通信費		80,000	70,000	学会誌の封入、封緘費、送料、部会誌保管管理費、編集委員会通信データ管理費
学会誌等関連原稿料・校閲料等		10,000	10,000	ネイティブチェック費用、複写費等
学会誌等関連電子ジャーナル化費用		350,000	68,000	j-stage登載費用:合計6号アップロード予定
研究補助費				
表彰費		10,000		40周年記念事業
関連学会等会費				
会議費		25,000	25,000	役員会弁当×1回・監査打合せお茶など含む
広報費		60,000	70,000	HP管理更新費・作業費、メルマガ配信費、ニュースレター配信費
旅費交通費	大会、セミナー・講演会関連以外の事業に関する旅費交通費	10,000	10,000	編集委員会、選挙管理委員会等
事務委託費		120,000	6,000	よしみ工産への委託(部会誌の在庫管理費用:2018年度決算額参照)
支払負担金		6,000	5,000	委託先への振込料
雑費	大会、セミナー・講演会関連以外の事業に関する雑費	90,000		40周年記念事業費(関連書籍諸費用含む)
<b>②管理費</b>		<b>150,000</b>	<b>101,000</b>	
給料手当		10,000	10,000	庶務・会費請求等の作業のアルバイト代
福利厚生費				
旅費交通費	(本部のみ)			
通信運搬費	大会、セミナー・講演会関連以外の通信運搬費	80,000	30,000	2020年度選挙用の通信費、会費請求、セミナー印刷物の郵送費を含む
備品費				
消耗品費		30,000	33,000	封筒代(約600人分、差出印字込み)、宛名シール代を含む
光熱水料費				
雑費	(本部のみ)			
租税公課	(法人税、消費税等本部のみ計上)			
地代	(本部のみ)			
印刷費	大会、セミナー・講演会関連以外の印刷費	30,000	28,000	年会費請求、セミナー案内の発送用印刷費を含む
修繕費				
減価償却費	(本部のみ)			
リース料				
事務所管理費				
退職給与引当金繰入額	(本部のみ)			
③支部費				
支部活動活性化サポート費	(本部の支出を計上する欄)			
活動助成費				
<b>経常費用計</b>		<b>1,863,000</b>	<b>1,150,000</b>	
<b>当期経常増減額</b>		<b>496,150</b>	<b>66,560</b>	
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益	(例えば不動産を売る等、通常の活動外での収入、支出)			
(2)経常外費用				
当期経常外増減額				
<b>当期一般正味財産増減額</b>		<b>496,150</b>	<b>66,560</b>	
<b>一般正味財産期首残高</b>	<b>定期預金、普通預金、現金等の全ての金額</b>	<b>2,823,099</b>	<b>2,756,539</b>	
<b>一般正味財産期末残高</b>		<b>2,326,949</b>	<b>2,823,099</b>	